



第37期

事業報告書



平成26年10月1日 ▶ 平成27年9月30日



ステップ主催 入試ガイダンスの様子

Special Teaching and Education by Professionals

株式会社 **STEP** 株主通信

“子どもたちを元気にする塾”



CONTENTS／目次

STEPスクール地図	1
今年のTOPICS	2
What's STEP	4
STEP by STEP	5
業績の推移	6
損益計算書の要旨	7
貸借対照表の要旨	9
株主資本等変動計算書の要旨	10
株式の状況	11
第38期業績予想	12
会社の概要・株主メモ	13

中学部

神奈川県公立トップ校

湘南・厚木・柏陽など1918名合格で全塾中No.1
横須賀高校合格者数、2年連続して全塾中No.1
東京学芸大附属高校に54名(うち外進生52名)合格

高校入試合格実績、今年も多数合格!

東京学芸大附属高校に54名合格(うち外進生52名)

外進生 7年連続で全塾中 No.1

ステップ生の通学圏内で最難関のひとつ、国立東京学芸大学附属(外進生)の合格実績で、7年連続して全塾中No.1となりました。2015年度入試では、外部進学生用の一般枠は106名で、ステップから52名が合格しました。

2015年度
東京学芸大附属
高校合格発表風景



神奈川県公立トップ高校1918名合格!

横須賀高校 塾別合格者数 今年もNo.1

神奈川県内の公立トップ高校に1918名が合格しました。ステップから県内公立高校に合格した生徒の約41%がトップ校に合格したことになります。県内最難関・湘南に192名合格をはじめ名門・厚木に181名、同じく小田原に176名(いずれも定員の5割以上)、さらに横浜の伝統校・希望ヶ丘など公立トップ校11校で塾別合格者数No.1です。昨年、横須賀地区に開校して5年で、地区トップ校の横須賀高校への塾別合格者数がNo.1となりましたが、今年度もNo.1を継続しています。

「神奈川県公立トップ作戦」進行中!

湘南高校 30年連続して全塾中No.1

1986年に湘南で合格者数トップ(53名合格)として以来、神奈川県各学区のトップ校合格者数No.1を目指す「トップ作戦」を進めてきました。湘南では30年間、No.1を継続中。1990年に大和、93年に茅ヶ崎北陵、97年に横浜の希望ヶ丘、2000年に

秦野、01年に平塚江南、02年に小田原で全塾中No.1とし、激戦を続けてきた厚木で02年に初の単独トップ、相模原も03年にと、相次いでトップを奪取し、以降、追従を許さず全塾中No.1を継続しています。また横浜のトップ高校・柏陽でも9年連続トップを継続中です。09年春に初めてスクールを開校した横須賀地区では、昨年、トップ校の横須賀で塾別合格者数トップとなり、2015年も2年連続して全塾中No.1としています。

2015年度
湘南高校
合格発表風景



神奈川県内の学習塾 2015年度合格実績比較表

高校名	STEP	臨海セミナー	湘南ゼミナール
湘南	192	48	56
柏陽	130	29	71
横浜翠嵐	49	127	152
平塚江南	170	33	12
小田原	176	17	3
秦野	152	33	5
茅ヶ崎北陵	148	29	23
厚木	181	34	23
相模原	129	27	11
希望ヶ丘	112	28	74
大和	95	21	68
川和	78	32	100
光陵	37	96	99
横浜緑ヶ丘	75	27	96
横須賀	78	75	15
多摩	9	80	47
横浜国際	29	27	33
神奈川総合	24	28	40
横浜サイエンスフロンティア	54	21	58
合計	1,918	812	986

はステップが合格者数1位

高校部

大学合格実績でも躍進

高校部においても、大学進学実績は年々着実に向上しています。

今春は東京大に8名合格をはじめ、京都大2名、東工大10名、横浜国立大26名など国公立大に122名が合格しました。早慶上智には274名、理大MARCHには946名が合

格しています。東京大8名はいずれも公立高校からの現役合格です。

今後多様化した受験形態に対応するシステム・環境作りを進めてまいります。



ステップから東大に現役合格した8名

スクールの開校・移転

STEP

中学部で4校が新規開校 来春には川崎市2校目も！ 学童保育部門「STEPキッズ」スタートへ！

ステップ 生徒数2万4千人へ

2015年8月、ステップの生徒総数(中学部、高校部、個別指導の合計)が2万4千人を超えました。

中学部:新スクール4校を開校！

横浜北部・東部に4スクールを開校！

2015年度、中学部は横浜東部に大倉山東スクール、横浜北部に江田スクール・たまプラーザスクール・市ヶ尾スクールを開校しました。さらに中央林間スクールを移転開校しています。

来春には綱島スクール・上大岡スクール、そして川崎市2校目となる宮崎台スクールを開校し、さらにネットワークを広げていきます。

高校部:充実の14校舎体制

2015年度 戸塚校、センター南校を開校！

高校部では2015年春に、新たに戸塚校とセンター南校を開校し、14校舎となりました。現役合格を応援する高校部は、受験形態の多様化に対応したシステムや環境作りを進め、合格実績を伸ばしています。

新しい大学入試用英語テスト「TEAP」にいち早く対応

上智大学と英検協会が共同で開発した「TEAP」は、基準点をクリアすればその大学の英語の試験がパスできます。上智大

学をはじめ、早稲田大学、青山学院大学などで導入が決定し、今後も多くの大学に広がっていくことが予想されます。

ステップでは、その「TEAP」にいち早く対応。第1回から受験して問題分析を行い、対策講座や模試を実施するとともに、オリジナルの対策問題集も作成しています。ステップ作成のTEAP問題集は、武蔵大学経済学部・社会学部で新入生用教材として採用が決まりました。

学童保育部門「STEPキッズ」スタート

新しいスタイルの学童保育が誕生します

来春4月、藤沢市で小学生低学年を対象とした、新しいスタイルの学童保育がスタートします。

ステップのスタッフの経験とノウハウを生かした、オリジナルの「楽しく頭を使うプログラム(サイエンス、英会話、算数パズル、ことば、ゲームなど)」、そして「元気に体を使うプログラム」を組み合わせたカリキュラムを組んでいく予定で、放課後や長期休暇を楽しくそして有意義な時間にしたいと考えています。お預かりしている生徒さんの貴重な時間を、知的な成長の場とできるような学童保育を実現していきたいと考えています。

1 高校受験ステップ (中学部)

1.専任教師制が主軸 充実した教師研修システム

非常勤講師を相当数採用している学習塾が多い中で、ステップは質の高い教師養成のために専任教師主軸という基調を貫いています。生徒をサポートするには質の高い授業が決め手だと考え、研修に力を入れ、教師同士で繰り返す模擬授業を中心に、技術と学力を磨き合い、高技術をもった専門職として育てています。例えば英語では、ネイティブのコーチのもと、リスニング、会話などのレベル別研修が行われており、教師の実力向上を目指しています。

2.コミュニケーションを大切にした生徒指導

1クラス定員 小学生16名 中学生20名

生徒全員の顔と名前が分かるように、1クラスの定員は小学生16名、中学生20名に。毎日生徒たちが「今日も来て良かった」と思えるように、授業内容、教材などの工夫を繰り返しています。質の高い授業こそ、子どもの減少や競争に負けない最強の戦略。生徒や保護者の信頼を財産とし、神奈川県全域への密度の濃い展開を進めています。

高校受験ステップ
研修の様子



2 大学受験ステップ (高校部)

生徒参加型の少人数制の授業

大学受験ステップは、大手予備校タイプの大人数教室で教師が壇上に立って一方的に話す形の授業ではなく、双方向のコミュニケーションを大事にしています。高校部は「生徒参加型の少人数制の授業」がモットーです。

難関大学合格をめざすスーパークラス・チャレンジクラスの他、ハイレベルクラスやスタンダードクラス、さらには高校対応のクラスや個別指導など、多様なクラス編成で現役高校生の希望に応じています。高校対応のクラスは数学などで各高校のカリキュラムに対応した授業を行います。ロスの少ない合理的なシステムで現役合格をバックアップします。

大学受験ステップ
相模原校



3 本部—各スクール校舎を繋ぐ

ノーツ・ネットワーク・システムがフル稼働

ステップの全スクールと本部各部署は、ノーツ・ネットワーク・システムで結ばれています。中学部・高校部とも毎日、各部署からの連絡、スクールや教師からの様々な情報等が、各スクールと本部、各スクール間でスムーズに行き来し、素早い対応が可能になります。また、各教科のデータベースに、全ての教師がアクセスでき、その教科に関する意見や、質問、討議が可能です。

スピードアップがもっとも顕著なのが、講習時に毎日行う全教科のテスト集計と結果発表。各スクールで入力されたテストの点数がノーツを通してデータ管理室に集められ、本部コンピュータで、順位、偏差値などが出され、スクールに送信されます。そして、出力され、次の日には生徒一人ひとりに渡されます。つまり、毎日、2万人を超える小中学生のテスト結果と、それぞれのステップ内での順位が翌日には生徒個人の手に届くというスピードです。

印刷配送センターを拡充

ステップでは、2万人を超える生徒が使う教材の大半を自社で作成・印刷しています。また県内131校舎に各種印刷物等を車両輸送で配送しています。その拠点が「印刷配送センター」です。2013年度に、印刷配送センターを移転し機能をさらに拡充させています。

▲印刷配送センター



4 個別指導ステップ (K-STEP)

一人ひとりの希望に合わせた授業

2002年秋に個別指導専門スクールを藤沢に開校。さらに高校部各校舎にも個別指導専門のK-STEPを設置。マンツーマンでの授業を基本とし、特定教科の集中学習を希望する人、私立高校に通う人等々、生徒一人ひとりに対応したカリキュラムで授業を進めています。さらに中学生対象のマンツーマンの講座も設置しています。

ワクワク理科実験教室

湘南海岸に理科実験合宿施設 “湘南シーサイド・ラボ”

子どもたちが理科実験を通して自然の不思議に興味をもち、科学の楽しさを実感してくれたら、と湘南シーサイド・ラボを設置。充実した理科実験室を備えた生徒と教師のための宿泊できる研究・研修所として、96年春に開設しました。

理科実験室では、「ワクワク理科実験教室」「ワクワク親子理科実験教室」などのイベントを開催し、理科のおもしろさに触れる試みを行っています。



理科実験合宿施設
湘南シーサイド・ラボ



ワクワク天体観測

厚木西スクールに設置された天体望遠鏡は、コンピュータ・フル制御の最新鋭システムです。宇宙の不思議に興味シンシンの生徒たちが、土星の輪や火星、星雲などを観望しています。親子での参加も歓迎しています。



高校別入試ガイダンス

合格への道筋を鮮明にするために、ステップが総力をあげて開催する「高校別入試ガイダンス」。各高校に焦点を絞って入試結果を徹底的に解析し、特色検査の対策をはじめとした公立入試への合理的作戦などを紹介します。私立ガイダンスも実施しています。



ステップ主催 オープンキャンパス

生徒・保護者対象に、ステップ主催で当該の私立高校で開催しています。日大藤沢高校、東海大相模高校などで実施してきました。高校の先生にご説明していただき、さらにステップの教師が詳しい情報等をお伝えします。

日大藤沢高校での
オープンキャンパス
の様子

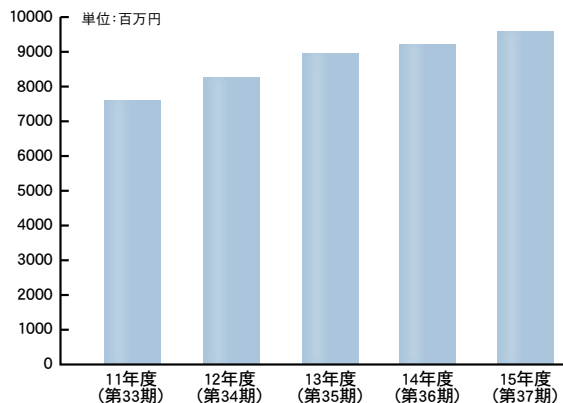


小6 卒業記念ラリー

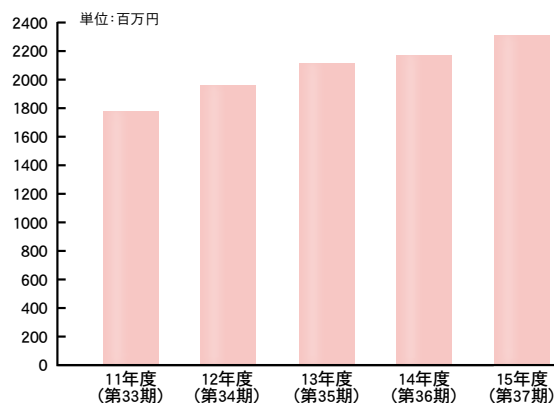
小6生は、中学生になってから役立つ「小6卒業記念ラリー」を行っています。計算問題、ローマ字の読み書き、世界の国名、ことわざ、歴史上の人物、県庁所在地、短歌俳句など、「中学校で役に立つ！身になる！」10のテーマをラリー形式で進めます。すべてクリアした生徒はさらに日本の旧国名70や、慣用句100など5つのテーマがある「スーパーラリー」にチャレンジできます。



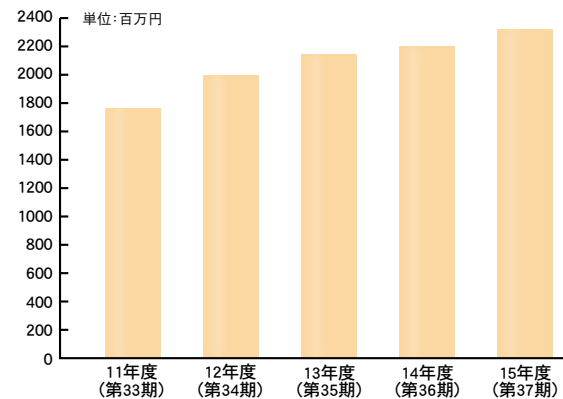
◆売上高



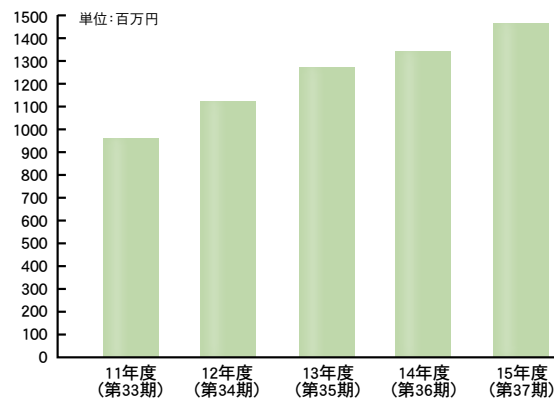
◆営業利益



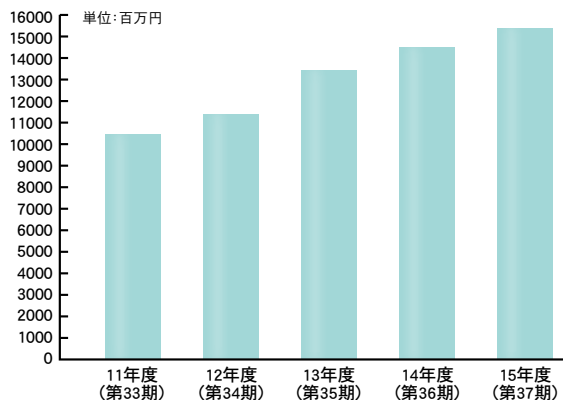
◆経常利益



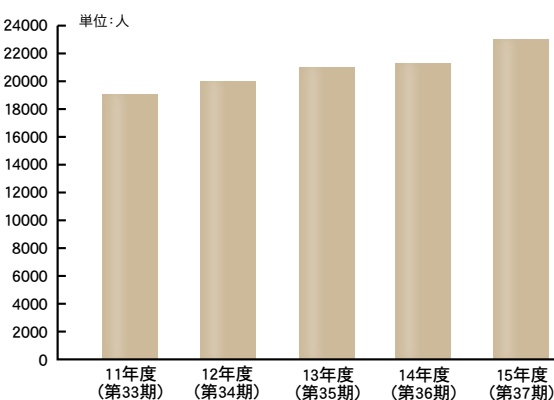
◆当期純利益



◆純資産



◆生徒数



生徒数は、期中平均の在籍生徒数です。

◆損益計算書 (単位:百万円)

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減
売上高	9,104	9,606	502
売上原価	6,290	6,659	369
売上総利益	2,813	2,946	133
販売費及び一般管理費	615	643	27
営業利益	2,197	2,303	105
営業外収益	97	107	9
受取利息	0	0	0
受取家賃	86	90	3
その他	11	17	5
営業外費用	75	79	4
支払利息	9	5	△ 4
賃貸費用	65	73	7
その他	0	0	0
経常利益	2,220	2,331	111
特別損失	36	36	△ 0
減損損失	36	36	△ 0
税引前当期純利益	2,183	2,294	111
法人税、住民税及び事業税	834	800	△ 34
法人税等調整額	△ 7	6	13
当期純利益	1,355	1,487	131

◆部門別売上高

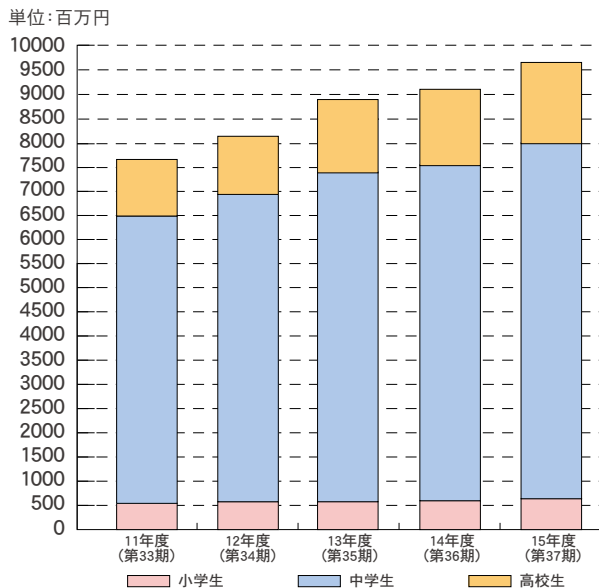
事業部門別の売上高は、次のとおりです。

小中学生部門

小中学生部門は生徒数が期中平均で5.7%の増加等により、7,970百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

高校生部門

高校生部門は生徒数が期中平均で12.4%の増加等により、1,635百万円(前年同期比4.2%増)となりました。



◆部門別売上高明細表

(単位:百万円)

区 分		期 別		当 期		比較増減
		前 期		当 期		金 額
		売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	
小 中 学 生 部 門	小 学 生	572	6.3	582	6.1	9
	中 学 生	6,961	76.5	7,387	76.9	426
	小 計	7,534	82.8	7,970	83.0	436
高 校 生 部 門		1,569	17.2	1,635	17.0	66
合 計		9,104	100.0	9,606	100.0	502

◆貸借対照表 (単位:百万円)

*百万円未満切捨

科目	前期	当期	増減
資産の部			
流動資産	2,823	3,404	581
現金及び預金	2,562	3,136	573
売掛金	49	61	11
たな卸資産	27	22	△4
前払費用	110	110	△0
繰延税金資産	70	68	△1
その他	3	6	2
貸倒引当金	△1	△0	0
固定資産	14,491	15,130	639
有形固定資産	13,857	14,479	622
建物及び構築物	6,234	6,326	91
土地	7,529	7,962	433
その他	92	190	97
無形固定資産	32	28	△4
投資その他の資産	601	623	21
投資有価証券	20	24	4
繰延税金資産	143	137	△5
差入保証金	414	437	23
その他	23	23	△0
資産合計	17,314	18,535	1,220

科目	前期	当期	増減
負債の部			
流動負債	1,750	1,730	△19
1年内返済予定の長期借入金	631	588	△43
未払金	64	86	22
未払法人税等	475	439	△36
その他	578	617	38
固定負債	1,233	1,383	149
長期借入金	909	1,051	141
その他	323	332	8
負債合計	2,983	3,113	130
科目	前期	当期	増減
純資産の部			
株主資本	14,327	15,414	1,087
資本金	1,778	1,778	—
資本剰余金	2,072	2,072	—
資本準備金	1,851	1,851	—
その他資本剰余金	220	220	—
利益剰余金	10,477	11,564	1,087
利益準備金	137	137	—
その他利益剰余金	10,340	11,427	1,087
別途積立金	97	97	—
繰越利益剰余金	10,242	11,330	1,087
自己株式	△0	△0	—
評価・換算差額等	3	6	2
その他有価証券評価差額金	3	6	2
純資産合計	14,330	15,421	1,090
負債・純資産合計	17,314	18,535	1,220

◆株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

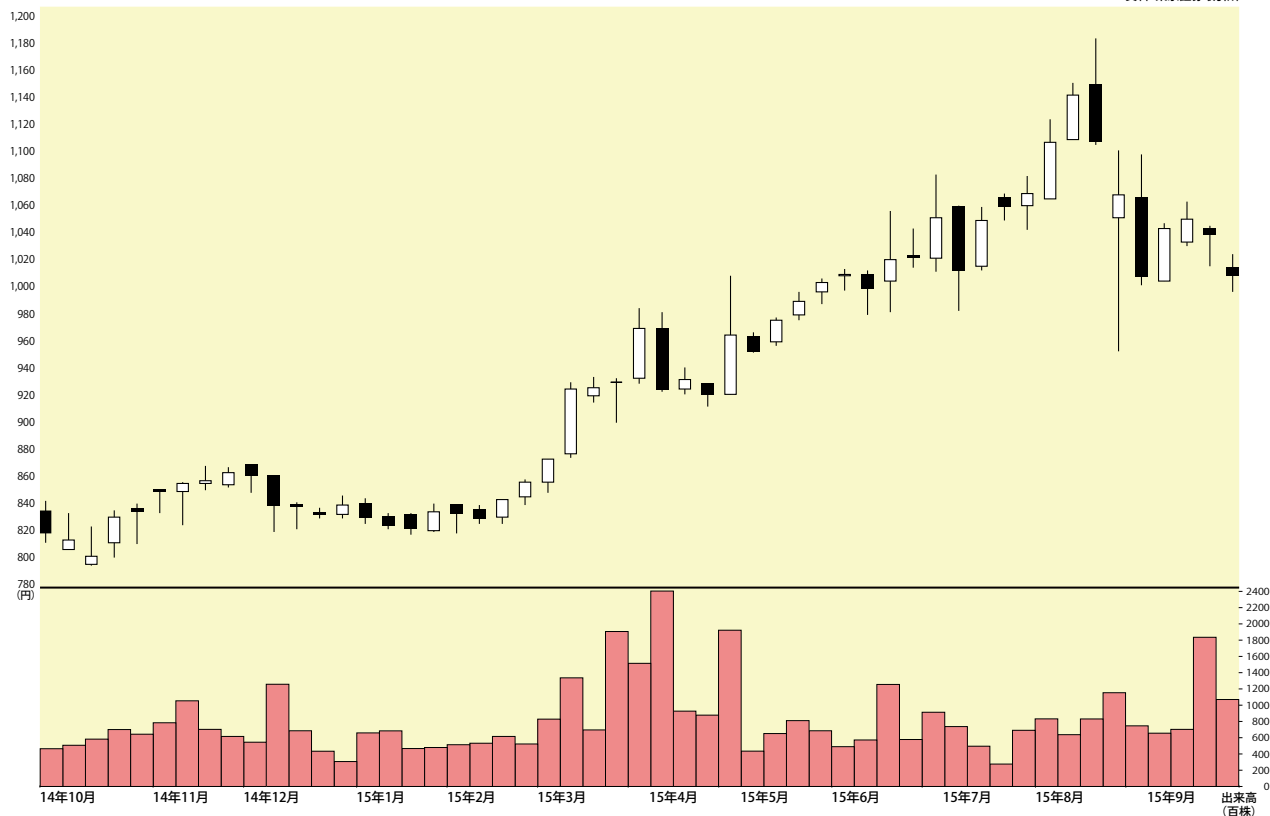
*百万円未満切捨

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,778	1,851	220	2,072	137	97	10,242	10,477
当期変動額								
剰余金の配当							△400	△400
当期純利益							1,487	1,487
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,087	1,087
当期末残高	1,778	1,851	220	2,072	137	97	11,330	11,564

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△0	14,327	3	3	14,330
当期変動額					
剰余金の配当		△400			△400
当期純利益		1,487			1,487
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)			2	2	2
当期変動額合計	—	1,087	2	2	1,090
当期末残高	△0	15,414	6	6	15,421

◆株価推移 (週足)

資料:東京証券取引所



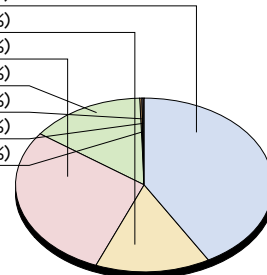
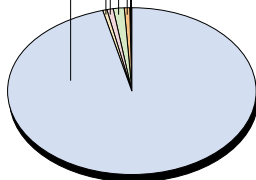
◆株式の状況 (平成27年9月30日現在)

発行済株式の総数 16,670,000株
株主数 5,074名

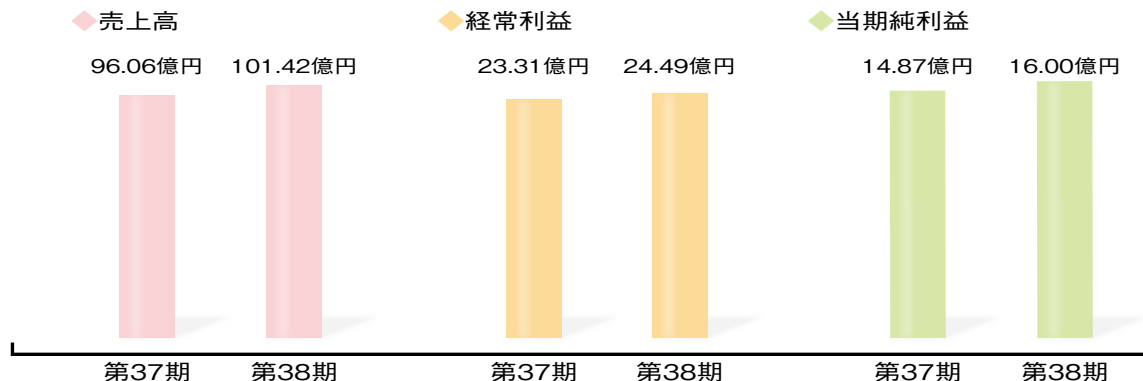
所有者別株式分布

単位:千株

個人・その他	4,910名 (96.77%)	個人・その他	6,748 (40.48%)
金融機関	19名 (0.37%)	金融機関	2,396 (14.37%)
国内法人	41名 (0.81%)	国内法人	4,892 (29.35%)
外国人	84名 (1.66%)	外国人	2,617 (15.70%)
証券会社	18名 (0.35%)	証券会社	14 (0.08%)
保管振替機構名義株式	1名 (0.02%)	保管振替機構名義株式	1 (0.01%)
自己名義株式	1名 (0.02%)	自己名義株式	2 (0.01%)



来期の見通し



業績予想数値は、平成27年10月30日に東京証券取引所市場第一部へ提出した決算短信に記載したものです。

来春の新スクールの開校は、小中学生部門と高校生部門を合わせて4校前後を予定しています。

通期の業績は、売上高10,142百万円(前年同期比5.6%増)、経常利益2,449百万円(前年同期比5.0%増)、当期純利益1,600百万円(前年同期比7.5%増)を見込んでいます。

なお、平成28年4月、弊社が運営する初めての学童保育のスクール(名称「STEPキッズ」)を1校、藤沢駅前にスタートさせる予定です。このスクールで、長期的な視点に立って有為な学童保育についての実践と研究を積み重ねていく所存です。

会社の経営の基本方針

当社は、「子供たちを元気にする塾」をコンセプトに「楽しくて、かつ力がつく」授業をモットーとしてきました。生徒たちの健全な成長を学習面で応援し、生徒たちの学力向上を通して社会に貢献することが設立以来の基本理念です。

これを実現するため、以下の5項目を経営の基本方針としています。

- ① 学習塾専業に徹し、経営資源を専門分野に集中的に投下する。
- ② スクールは、神奈川県内に集中して展開する。
- ③ 学習サービス内容の高品質化を不断に追求する。
- ④ 県内公立トップ高校への進学実績No. 1を堅持し、さらに難関国私立高校への合格実績を一層向上させる。
- ⑤ 公立高校生を中心にした地元現役高校生をサポートする大学受験STEPの発展を推進する。

当社は生徒たちの学力向上をサポートし、その成果を通して社会へ貢献することを基本理念としています。これを実現するためには「高い教務力を持った専門的な人材による高品質の学習指導サービスの提供」が重要であり、それを担う有為な人材の採用・育成が経営戦略の要となります。そのため、人材採用・育成の専門チームを組織し、積極的な採用、育成活動をコンスタントに行っています。

神奈川県では、最近、入試制度の抜本的な変更、大学進学実績の向上、教育内容の多様化等、公立高校の復権が進んでいます。当社の小中学生部門は、公立高校の基盤が比較的強固な地域を中心にドミナント展開を行ってきたことが強みとなり、この公立高校の復権を追い風としています。

高校生部門は、2020年度から始まる大学入試改革への対応が急務です。その中でも英語の入試が4分野型(読む、聞く、書く、話す)に変わっていく影響は大きなものがあります。当社の高校生部門では、教師研修の内容を新制度に対応したものにええつつあります。その上で、生徒一人ひとりの多彩な高校生活の状況を丁寧に把握した上で学習指導を行う体制の構築、受験形態の多様化に対応したシステム作り、環境作り等に全力でチャレンジしているところです。今後とも小中学生部門と並ぶ経営の柱として、高校生部門の発展を図ります。

商号 株式会社ステップ
 証券コード 9795
 本部 〒251-0052 藤沢市藤沢602番地
 TEL 0466-20-8000(代)
 事業内容 ■高校受験STEP
 小5から中3までの学習・受験指導
 ■大学受験STEP
 高1から高3までの現役高校生対象の大学受験指導
 スクール 神奈川県内 131スクール
 教材研究課 藤沢市湘南台2-1-19
 印刷配送センター 藤沢市石川6-26-21

COMPANY DATA
 創業 昭和50年1月
 設立 昭和54年9月
 資本金 17億7833万円
 代表取締役社長 龍井郷二
 社員数 897名(正社員699名、その他198名)
 営業地域 神奈川県内

株主メモ

決算期 9月30日
 定時株主総会 12月
 期末配当金基準日 9月30日
 中間配当金基準日 3月31日
 1単元の株式数 100株

公告の方法 当社ホームページに掲載します。
<http://www.stepnet.co.jp/>
 ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

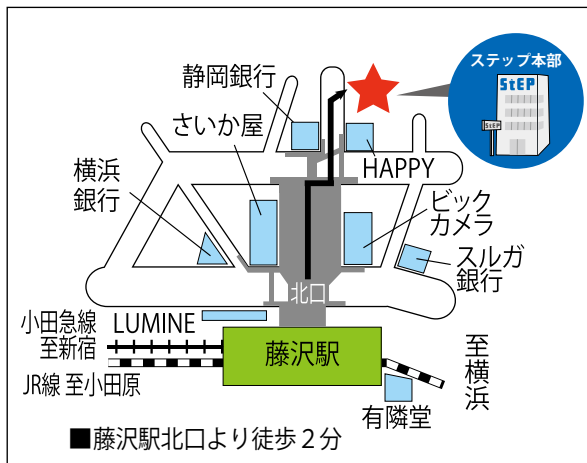
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封しています。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

(お知らせ)

特別口座に関する住所変更、単元未満株式買取請求、振替申請および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、右記株主名簿管理人三井住友信託銀行のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください。

- フリーダイヤル
- 0120-782-031 (受付時間 平日9:00~17:00)
- ホームページ
- <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株式会社 **STEP** 株主通信



〒251-0052
神奈川県藤沢市藤沢602
☎0466-20-8000(代)
<http://www.stepnet.co.jp/>